



K様邸「好きなレンガを素敵にあしらった夢のあるフロントヤードが実現して、とても満足です」



フットステップに施主様作の「ペット足跡」。



曲がりくねった小径が広がり感を演出。

手前のレンガ敷きと門前のフットステップのアーチが楽しげに向き合う。

## ゼロから始めた「飛び込み営業」と「猛勉強」でお客様を少しずつ増やし妥協せずに満足のいくプランを追求しています



代表・糸賀幸雄様

平成6年に当社を設立したのですが、実は私はそれまで、エクステリアとは関係のない仕事をしていました。それで右も左もわからず、とりあえず1軒1軒飛び込みを始めたのです。訪問地域は足利市内ではなく「まずは外堀から埋めよう」と考えて、栃木市・鹿沼市・石橋市など周辺をまわることになりました。1日に150～200キロ、300キロ動くこともありました。そんなメチャクチャな方法でしたが、2～3か月後から、「それじゃ、うちの外構をやってほしい」といった話がポツポツと出始めました。当初は何も知識がないので猛勉強しましたね。根が負けず嫌いなので。図面も最初の1年ぐらいはCADに苦労しましたが、使いこなせるころには、図面描きもプランニングもスムーズにできるようになっていました。また、非常に腕のいい職人さん達と出会えたことも幸いでした。

そんなふうによくゼロから始めた仕事でしたが、最近では月に4～5件の実績を上げています。現在、女房が電話番係りですが、(お客様に工期の件でご迷惑のかからない様に)スタッフを増員して、月に8～10件と実績を上げたいですね。以前は1時間以上かかる「外堀」の地域が中心だったのが、最近では車で30～40分エリアの物件が増えました。

デザインや素材については、常に貪欲に情報収集しています。御庭会にも出席して研究していますが、同業の方との情報交換が非常に有益で、いろいろと勉強になりますね。

プランニングが一番大切にしているのは、「お客様の満足」です。ですから納得されるまで話し合います。私自身も「誰よりもいいものをつくりたい」という気持ちが強いんです。エクステリアは、一度つくれば長い間残りますし、道ゆく人がみんな見てくれます。ですから、周辺で一番目立つものをつくりたいと思っています。予算の範囲で最大限質の高いものをつくりたいと努力していますが、時には多少足を出してしまい自分でかぶることもあります。(脳から奥様の「時には「じゃなくて、しょっちゅうでしょ(笑)」のツツ込み)

### 設計のポイント K様邸

第20回エクステリア施工コンテスト  
E部門 ガーデンEX最優秀賞受賞

レンガと天然石による暖かみのあるフロントヤード門扉を斜めに構え、その奥の小径を湾曲させたことで、アプローチに奥行き感が生まれ、庭をより広く感じさせています。門のフットステップに刻印さ

れた、猫と小鳥の足跡は、施主の奥様とお子様達が共同で作られたもの。要所要所に動物の置物も配され、ファミリーな楽しさが伝わってきます。奥様のお話「家をレンガ造りにしたかったんですが、予算の関係で断念、せめて外周りに使いたくをお願いしました。そうしたら、こんな夢のあるエクステリアが実現して、とても満足しています」



## フォーカス



## 増える30才前後の施主層を見つめて誕生 新世代シリーズ

“カラ”を破った“若者カラー”に高まる人気

明るく鮮やかなカラー / イキイキした軽快なデザイン / ソフトな素材.....  
今までは考えられなかった「新世代シリーズ」が注目されています。

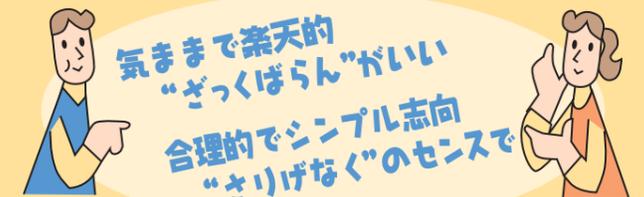


今までは伝統的なスタイル、重厚感や落ち着いた雰囲気、格調高さなどを求め、肩を張って住まいづくりに取り組んでいました。

三協アルミでは、近年、30才前後の施主層が多くなっていることから、若者の求める住まいとはどんな姿だろうと考えました。

そこで、この“新世代”を様々な方向から見つめ、調査し、今までにない新しいライフスタイルを求めていることを探り当てました。

まとめれば、こんな暮らしを求める世代です。  
「住まいづくりに、自分なりのライフスタイルを優先したい」



カタチにすると、こんなイメージ

